



特集

## 松浦での結婚、 応援します

「結婚したい」「結婚したくない」「結婚なんてまだまだ先のこと」「結婚したいけど出会うチャンスがなくて…」。

結婚に対する考えや環境がさまざまなように、「結婚」はとても個人的な問題です。にもかかわらず今、「婚活」という言葉が話題となり、全国的に「婚活」を支援する取り組みが行われています。

なぜ「婚活」が必要なのでしょう。

今月号では、結婚を取り巻く状況や婚活を支援する取り組みなどを紹介します。

# 「婚活」って必要？

「婚活」「婚活」って言うけれど、そもそも「婚活」って何なのでしょう。ここでは、「婚活」の意味とその必要性を考えてみます。

## 「婚活」って何？

最近よく耳にする「婚活」。「婚活」とは「結婚活動」を略した言葉です。就職活動を「就活」と呼ぶように、婚活は、結婚を望む男女が結婚相手を探すなどの活動を積極的に行うことを指します。

## 婚活の必要性

かつて、日本の結婚形式は見合い結婚が中心でした。年ごろになると、親せきや近所の人、職場の上司などが異性を紹介するなど、出会いのきっかけを作ってくることが多くありました。そしてその後、社会環境の変化により恋愛結婚も増えてきました。

しかし現代社会では、人間関係が希薄になったことや、見合いを段取りしてくれる人も少なくなっただけから、異性と知り合う機会が減ってきています。また、恋愛観・結婚観の移り変わり、国内経済の悪化などを

背景に晩婚化、未婚化が進んでいます。

この未婚者の増加と晩婚化は、いまや単に個人の問題としては片付けられない問題となっています。なぜなら、これらが進めば、地域にとっても少子化や後継者不足、地域活力の衰退などの問題が深刻化するからです。

このようなことから、晩婚化、未婚化に歯止めを掛けるためにも結婚に向けて積極的に活動する「婚活」が必要な時代になったといわれているのです。

## 松浦市の生涯未婚率

では、本市の状況はどうなのでしょう。

本市の50歳時点での未婚率を表す生涯未婚率を調べてみると、表1の通り徐々に高まっている傾向にあります。

この数値は、単に未婚者の増加のみを示すものではありません。本市においても後継者不足と地域活力の

表1：【国勢調査による「生涯未婚率」の推移】

地域名		H2年(A) (%)	H7年 (%)	H12年 (%)	H17年(B) (%)	伸び率 (B) - (A) (P)
松浦地域	男	4.75	8.58	12.26	16.01	11.26
	女	3.77	5.68	6.27	5.96	2.19
	全体	4.21	7.14	9.34	11.13	6.92
福島地域	男	4.23	10.67	12.98	19.41	15.18
	女	2.13	4.89	5.33	6.45	4.32
	全体	3.07	7.78	9.29	13.22	10.15
鷹島地域	男	6.03	11.11	15.14	24.64	18.61
	女	2.95	4.00	6.01	5.33	2.38
	全体	4.36	7.46	10.97	16.05	11.69
松浦市	男	4.85	9.06	12.63	17.27	12.42
	女	3.47	5.42	6.14	5.96	2.49
	全体	4.09	7.24	9.49	11.83	7.74

衰退に直結するということ十分に考えられます。

## 今後の未婚と晩婚の傾向

今後の傾向を国勢調査のデータで見ても、全国・長崎県、また本市でも同様に結婚適齢期における人口の男女別総数では女性の数が男性の数を上回っており、将来的に女性の生涯未婚率が増加する可能性が推測されています。



※生涯未婚率とは、50歳時点の未婚率を次の算定式で求め表したものです。

生涯未婚率 = (45歳～54歳の未婚者数) / (45歳～54歳の人口)